東京国立近代美術館フィルムセンター　2017 年 1 月 10 日（火）－1 月 22 日（日）開催

自選シリーズ　現代日本の映画監督 5　押井　守

プログラム詳細&監督取材日のお知らせ

12 プログラム、20 作品　過去最大規模の押井監督特集

平素よりお世話になっております。

恒例となったフィルムセンターの上映企画「自選シリーズ　現代日本の映画監督」、日本のアニメ 100 周年にあたる 2017 年は押井守監督を取り上げます。押井監督は、『うる星やつら　オンリー・ユー』（1983 年）で劇場映画監督デビュー後、ジェームズ・キャメロンやウォシャウスキー姉妹等にも多大な影響を与え、アニメーションと実写映画の地平を押し拡げることに挑んだ実験精神溢れる作品群も高い評価を得ています。

本企画は、12 プログラム、20 作品という過去最大規模の押井守監督特集であり、監督のトークイベントも開催いたします。押井守監督の足跡をたどる絶好の機会として、貴媒体にて本特集をご紹介いただきますようよろしくお願い申し上げます。

No.	タイトル	上映作品
1	**<二度目の処女作>**	『うる星やつら 2　ビューティフル・ドリーマー』(1984)
2	**<天たま少女の冒険>**	『天使のたまご』(1985) 『Twilight　Q　/　迷宮物件　FILE 538』(1987)
3	**<悪夢の始まり>**	『紅い眼鏡/The Red Spectacles』(1987)
4	**<テロリズムの予感>**	『機動警察パトレイバー2　the Movie』(1993)
5	**<デジタルの勘違い>**	『GHOST IN THE SHELL　攻殻機動隊』(1995)
6	**<身体論の行方>**	『INNOCENCE　イノセンス』(2004)
7	**<アウェイの闘い 1　台湾死闘篇>**	『StrayDog　KERBEROS PANZER COPS　ケルベロス　地獄の番犬』(1991)
8	**<アウェイの闘い 2　ポーランド死闘編>**	『AVALON　アヴァロン』(2001)
9	**<ファンタジーの試行>**	『重鉄騎　STEEL BATTALION』(2012) 『KILLERS　キラーズ/ .50 Woman』(2003) 『真・女立喰師列伝/　金魚姫　鼈甲飴の有理』(2007) 『真・女立喰師列伝/ ASSAULT GIRL　ケンタッキーの日菜子』(2007) 『斬～KILL～/ ASSAULT GIRL 2』(2008) 『ASSAULT GIRLS』(2009)
10	**<戦後映画の終焉>**	『立喰師列伝』(2006)
11	**<ホームの闘い　熱海死闘編>**	『ケータイ捜査官 7/　圏外の女　［ディレクターズカット版］』(2008) 『THE NEXT GENERATION―パトレイバー― / EPISODE: 5, 6　大怪獣現わる』(2014)
12	**<危険な子供たち>**	『スカイ・クロラ　The Sky Crawlers』(2008) 『JE T'AIME』(2010)

※ <> 内は押井守監督による各プログラムのタイトルです。

■押井守監督トークイベント

1 月 10 日（火）　5:00pm　／　1 月 21 日（土）2:50pm

＊入場無料（トークイベント前の上映をご覧になった方は、そのままトークイベントに参加することができます。トークイベントのみの参加もできます。）

★今回の特集上映を前に、押井守監督の取材日も設けております。詳細は別紙をご参照ください。

【自選シリーズ　現代日本の映画監督 5　押井　守】2017 年 1 月 10 日［火］－1 月 22 日［日］※月曜休館

東京国立近代美術館フィルムセンター　大ホール（2 階）

【協力】一般社団法人日本動画協会

【料金】一般 520 円/高校・大学生・シニア 310 円/小・中学生 100 円/障害者（付添者は原則 1 名まで）、キャンパスメンバーズ無料

【問合せ先】TEL03-5777-8600（ハローダイヤル）

【本企画に関するお問い合わせ】
東京国立近代美術館フィルムセンター　事業推進室：白鳥・大澤・冨田
電話：03-3561-0823　FAX：03-3561-0830　E-mail：nfc-pr@momat.go.jp　〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6